

2021年12月期 第2四半期 決算説明資料



内外トランスライン株式会社



決算概要

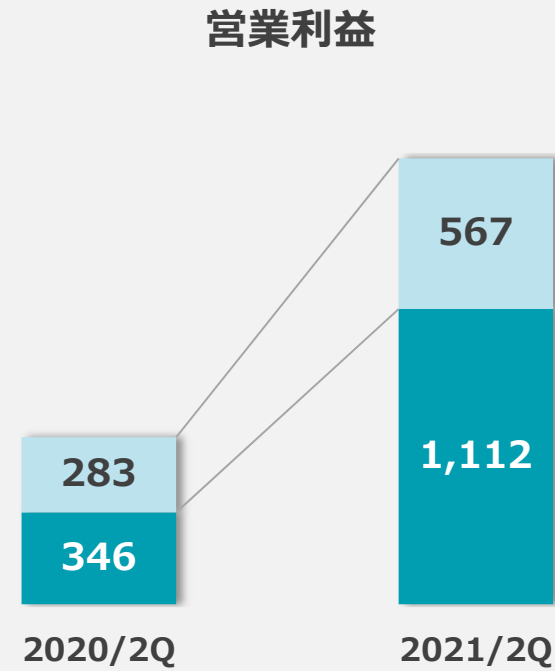
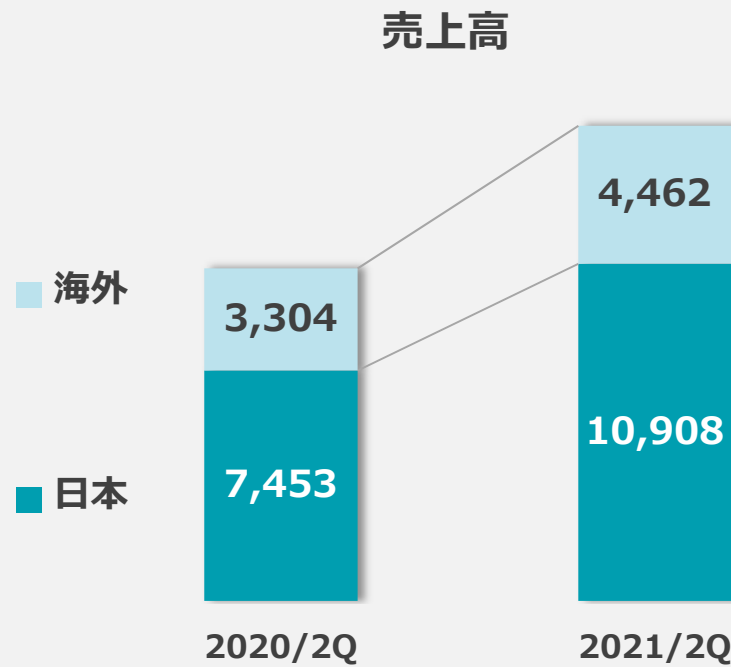
連結第2四半期実績

(百万円)

	2020/2Q	2021/2Q	対前年 増減率	2021/2Q 期初計画	2021/2Q 修正計画 (6月23日)
売上高	10,758	15,370	42.9%	11,520	15,000
営業利益	613	1,662	171.1%	770	1,690
経常利益	639	1,733	171.0%	800	1,750
親会社株主帰属 当期純利益	439	1,160	164.3%	560	1,200

セグメント別四半期売上高・営業利益

(百万円)



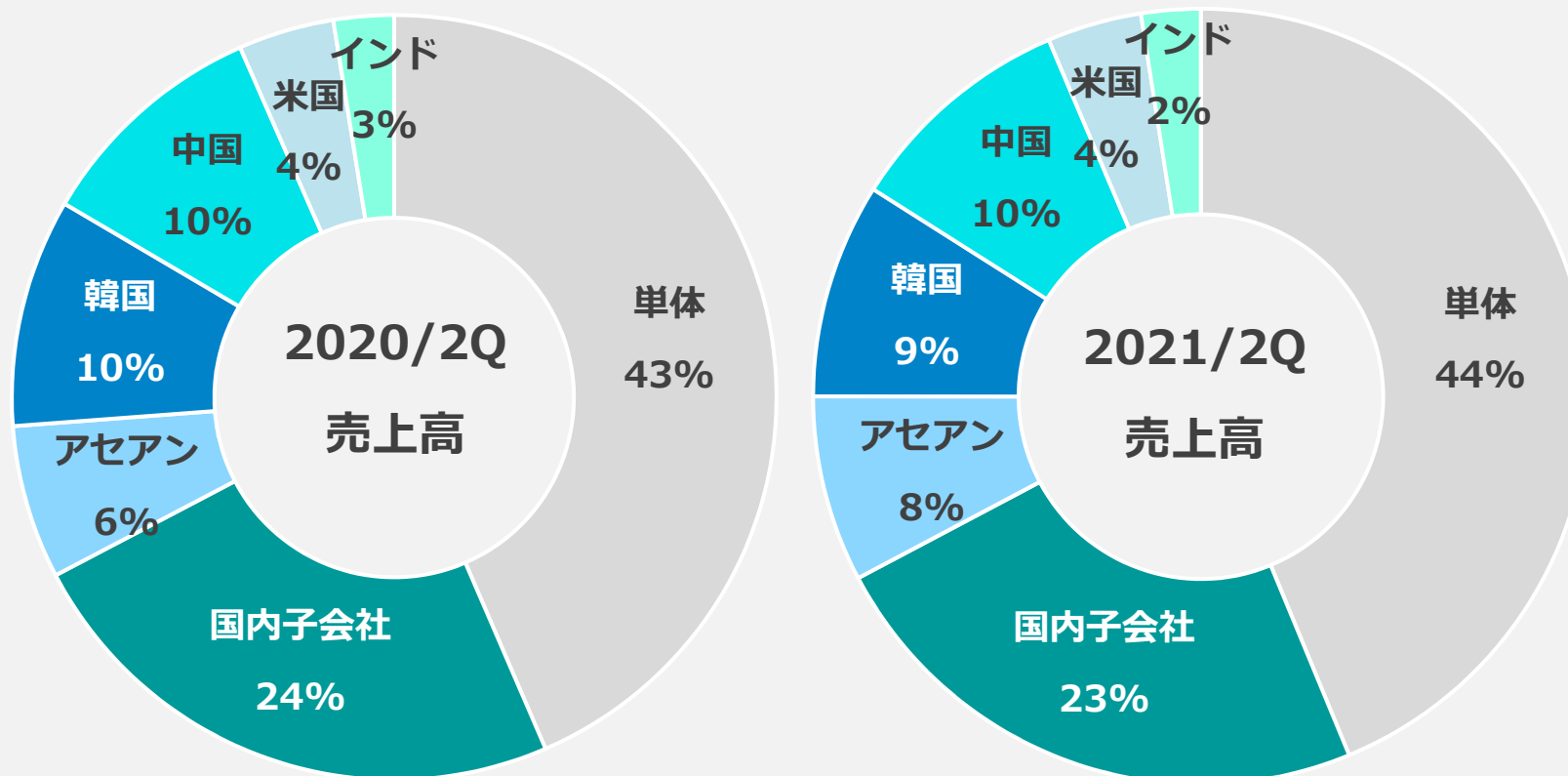
海外/日本のセグメント比率

31%	29%
69%	71%

45%	34%
55%	66%

* 内部取引調整後

当社グループ売上高の割合



*単純合算

グループ第2四半期業績ハイライト

単体

海上運賃の高騰、
スペース不足が続く中、
輸出混載の配船を維持
したことが奏功。

混載の取扱量が増加し、
単価も上昇したため売
上・利益とも大幅に増
加。

国内子会社

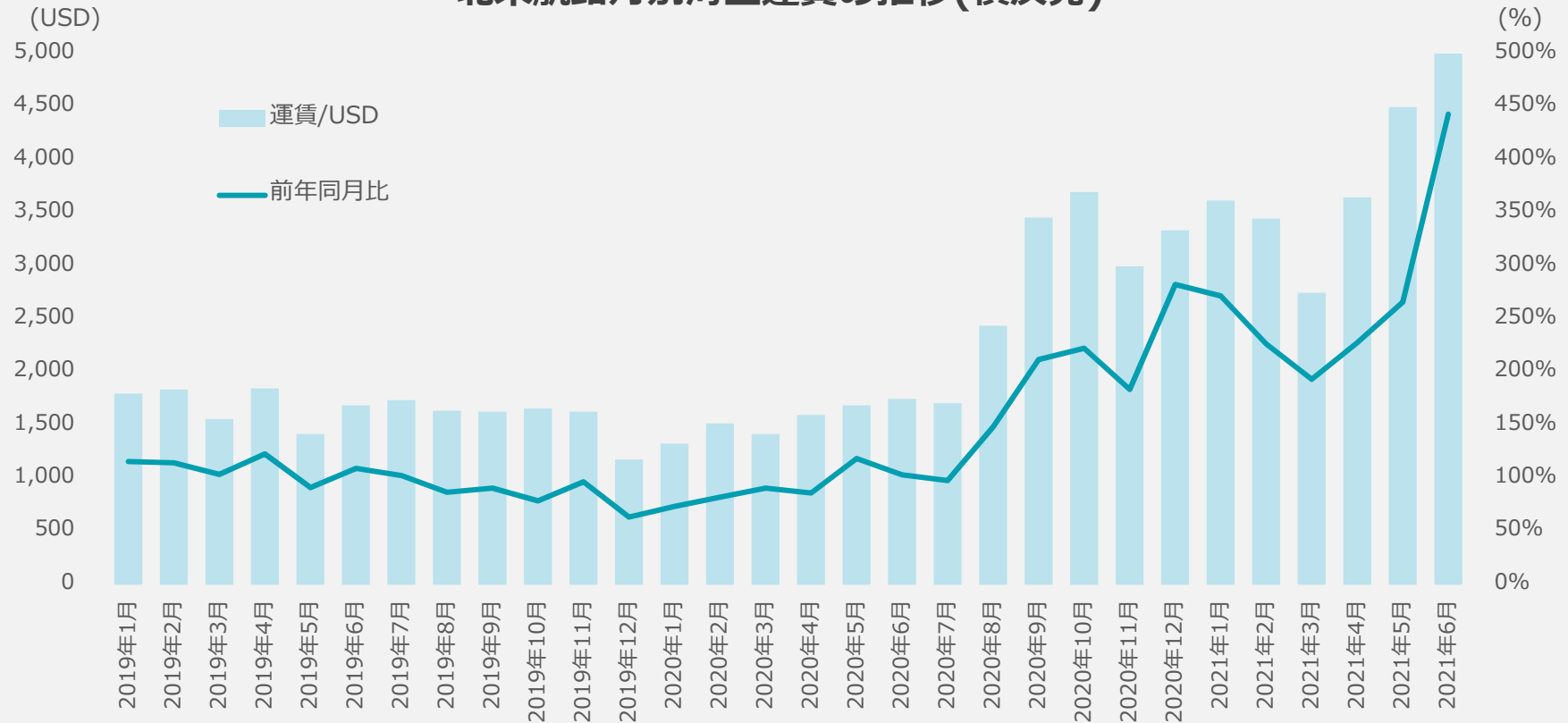
<ユーシーアイ>
海上輸送する重量物が
航空にシフトとなるな
ど、航空輸出の取扱が
増え、増収増益。

<フライングフィッシュ>
巣ごもり消費による食
材の輸入が引き続き好
調。輸入もスペース確
保と運賃上昇分により
増収増益。

海外子会社

各現地法人で日本から
の混載貨物が増加。
更に取り組んでいるフォ
ワーディング案件が上
積みされ、増収増益。

北米航路月別海上運賃の推移(横浜発)



横浜/ロサンゼルス航路コンテナ運賃動向

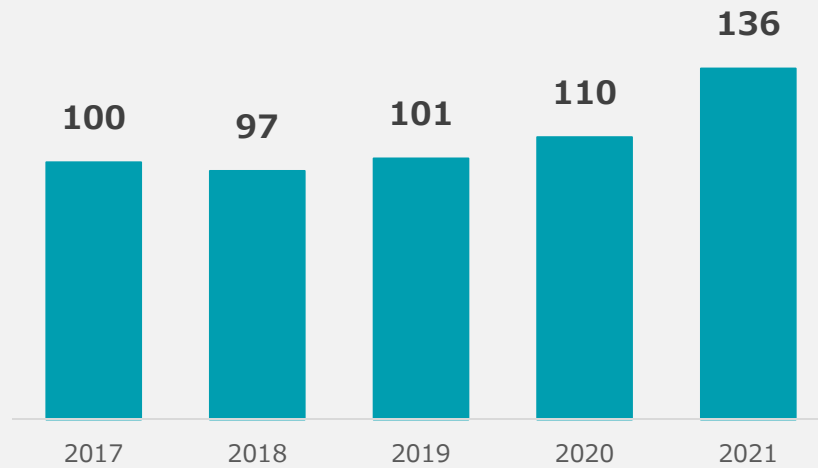
年	サイズ	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	20ft	1,330	1,520	1,420	1,600	1,690	1,750	1,710	2,440	3,460	3,700	3,000	3,340
	40ft	1,510	1,760	1,750	1,970	2,130	2,130	2,210	2,710	4,380	4,870	3,930	4,800
2021年	20ft	3,620	3,450	2,750	3,650	4,500	7,760						
	40ft	5,100	4,850	4,350	4,910	5,960	9,840						

※(公)日本海事センター：コンテナ運賃動向資料を基に当社にて作成

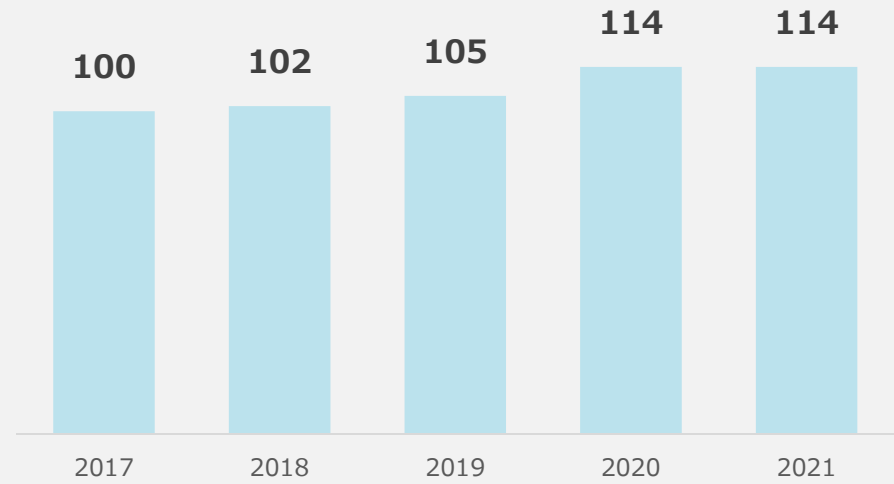
単体上半期混載売上単価・数量推移

※2017年を100とする

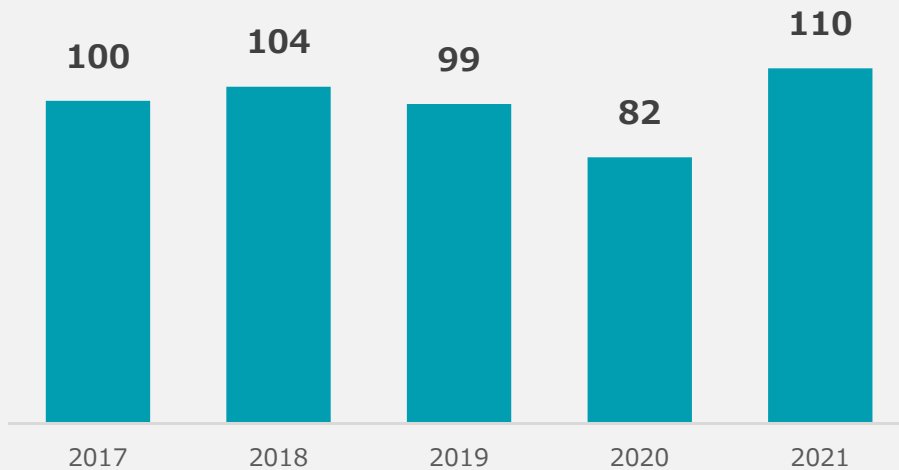
輸出混載売上単価



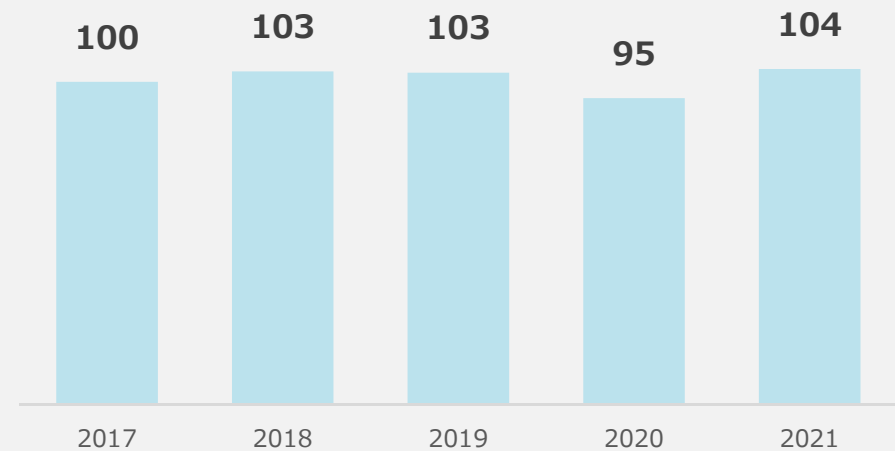
輸入混載売上単価



輸出混載数量



輸入混載数量

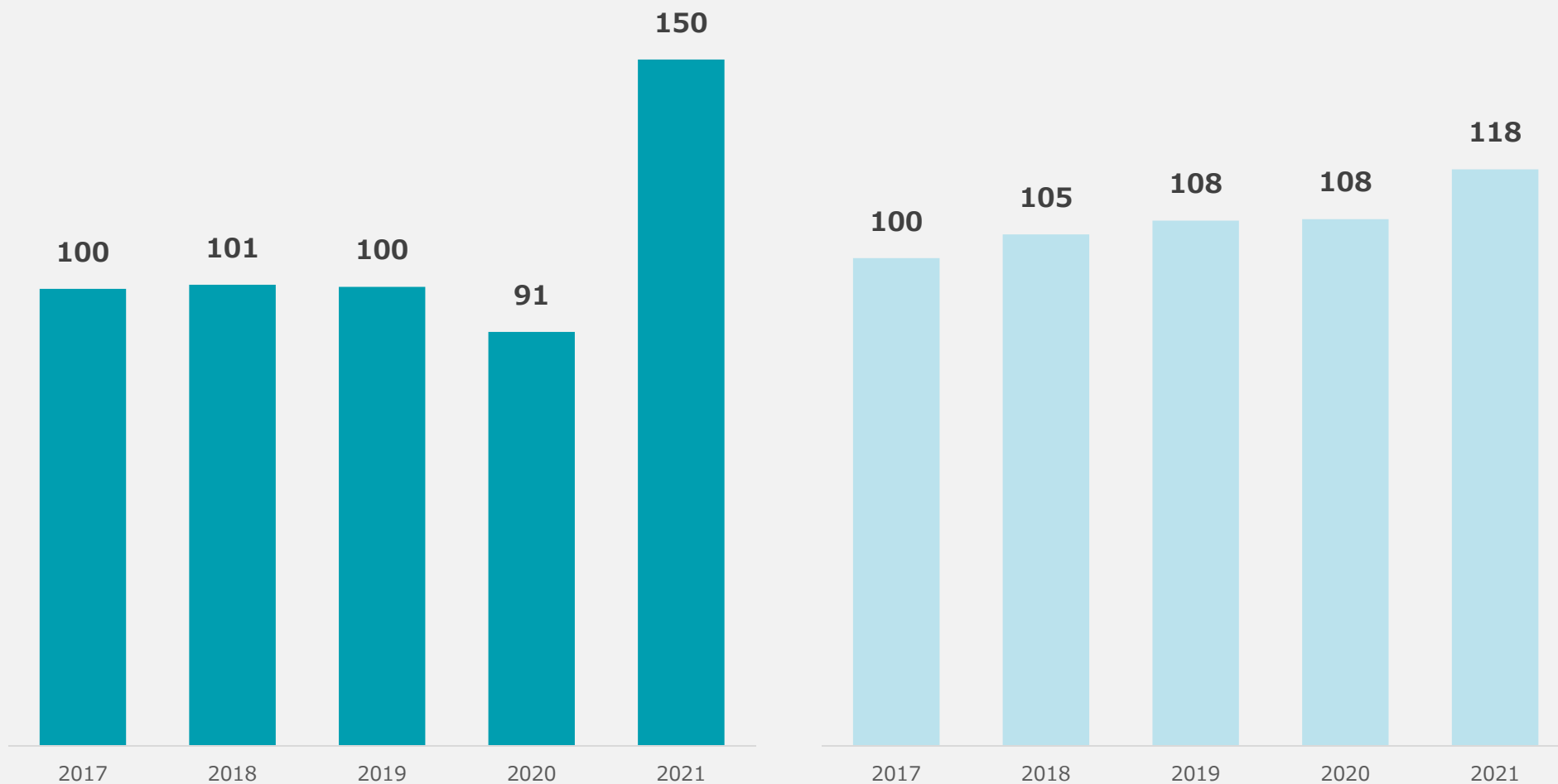


単体上半期混載売上高推移

※2017年を100とする

輸出

輸入



連結貸借対照表の概要(前期末比)

(百万円)

<主な変動要因>

流動資産

- ・ 現金及び預金 +707
- ・ 売掛金 +634

固定資産

- ・ 有形固定資産 +472
- ・ 投資その他の資産 △152

総資産額 14,473 (+1,689)

流動資産
10,683
(+1,390)

固定資産
3,790
(+298)

流動負債
2,599
(+272)

固定負債
711
(+118)

純資産
11,162
(+1,298)

自己資本比率 72.5%

<主な変動要因>

流動負債

- ・ 買掛金 +309
- ・ 未払法人税等 +191
- ・ 役員退職慰労引当金 △300

固定負債

- ・ 退職給付に掛かる負債 +19
- ・ その他 +98

純資産

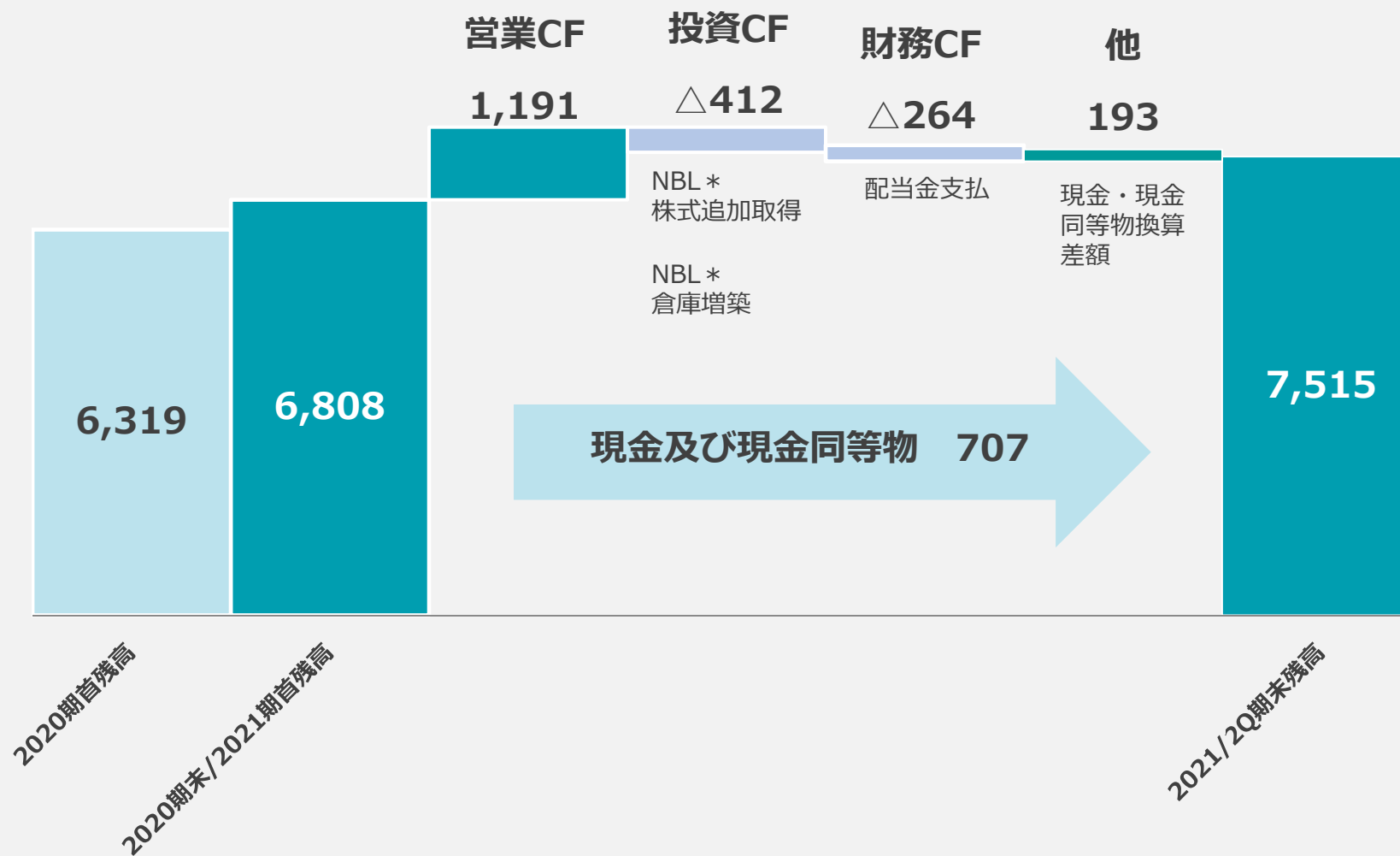
- ・ 利益剰余金 +994
- ・ 為替換算調整勘定 +238

() 内は前期末比増減

連結キャッシュフロー計算書の概要

2021/2Q

(百万円)

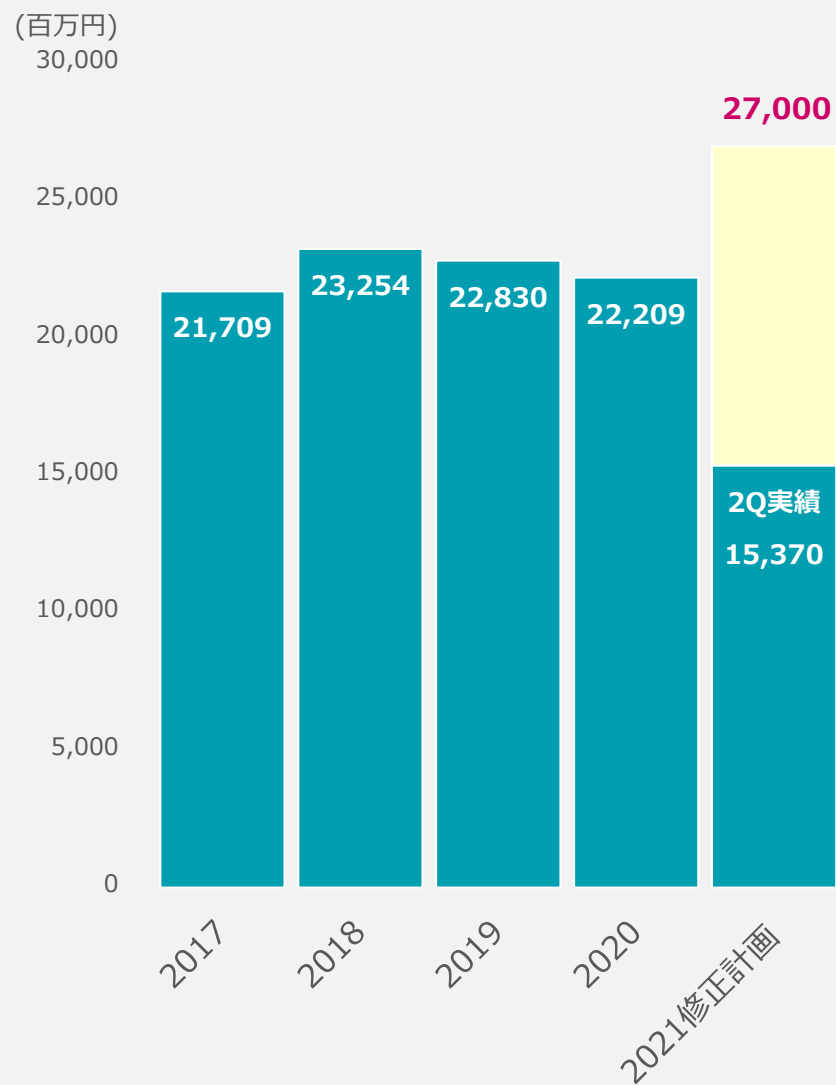


NBL* = 内外釜山物流センター株式会社

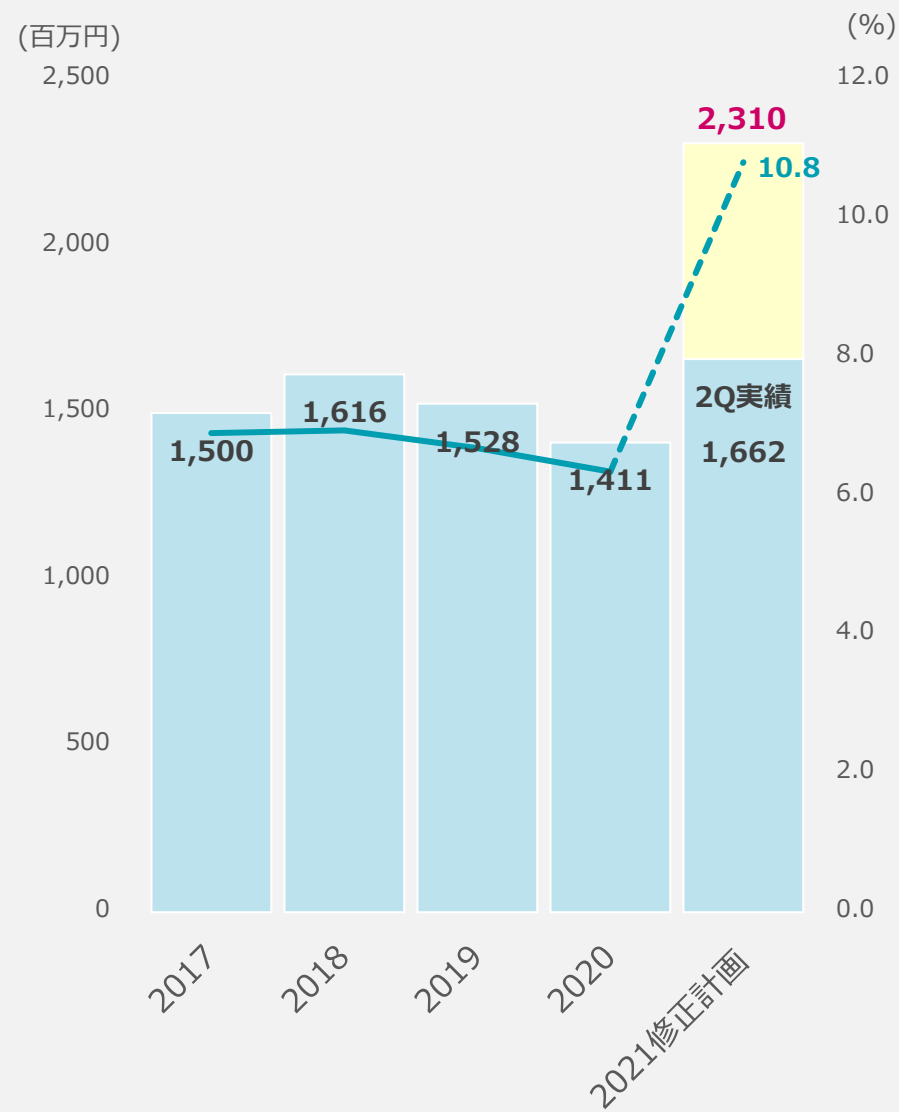
今期計画

連結売上・利益計画

売上高



営業利益



第4次中期経営計画 重要経営指標(KPI)

	2022年	2021年見込
売上高	300億円達成	270億円
営業利益率	7.0%	8.6%
ROE	14.0%	16.8%

営業スタイルの多様化

従来の訪問営業に加え、非接触型営業の強化・推進

- ・ **デジタルパンフレット**の充実
- ・ オンライン会議システムによる多拠点・遠隔地との商談
- ・ 当社HPから24時間アクセス可能な見積り・BOOKING機能

EC運営の
貴方のネットショップ
本業に専念できる環境作り
国際物流をサポート

物流管理
納期管理

ネット通販の物流でお困りではありませんか?

成長著しい深圳へ
直行便使用の海上混載を開始

**深圳(蛇口/SHEKOU)向け
ダイレクト混載サービス開始**

パールデルタ地域は
香港/深圳/広州
現地法人で完全サポート

タイ
トラック向け
自社混載サービス
開始のご案内

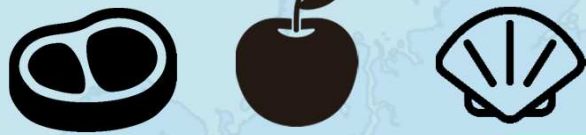
サービスは内外トランスライン 輸出も輸入もお任せください!

現地法人スタッフが迅速かつ丁寧に対応 (日本人駐在員が常駐)
セメント貨物の手配がスムーズ (リードタイムの短縮を実現)
現場へのドアデリバリーサービスが可能 (ダブルライセンストラック手配不要)
貨物もダイレクト混載サービスをご提供 (関東・関西・名古屋向け)

事業領域の拡大

米国・香港・シンガポール

- ・食品関連のフォワーディング



タイ・インドネシア

- ・工業製品のフルコンテナ



日本

- ・フォワーディングチーム設置
- ・酒類販売免許を取得



韓国・インド

- ・韓国3カ所、インド12カ所の倉庫事業



中国

- ・中国国内での日系企業の商品を保管、配送



釜山に冷蔵倉庫を新設

内外釜山物流センター株式会社に冷蔵倉庫を増築しました

- ・ 保税状態のまま貨物を倉庫に長期保管
- ・ 非居住者の貨物も保管可能

新規顧客の誘致



SDGsへの取り組み

当社は経営理念のもと
SDGsと行動規範を関連付け
グループ経営を推進しております
(経営理念・行動規範 2006年7月制定)



* 内外トランスライングループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

当社の行動規範(抜粋)とSDGs

私たちは高い倫理と協
調の精神を持って行動
します

当社
部長以上の女性比率
20%

- ・女性活躍推進
- ・シニア雇用
- ・育児・介護休業制度



私たちは会社の仕事を
通じて社会への貢献を
果たします

- ・地域社会の発展・活性化・次世代育成
- ・環境負荷低減



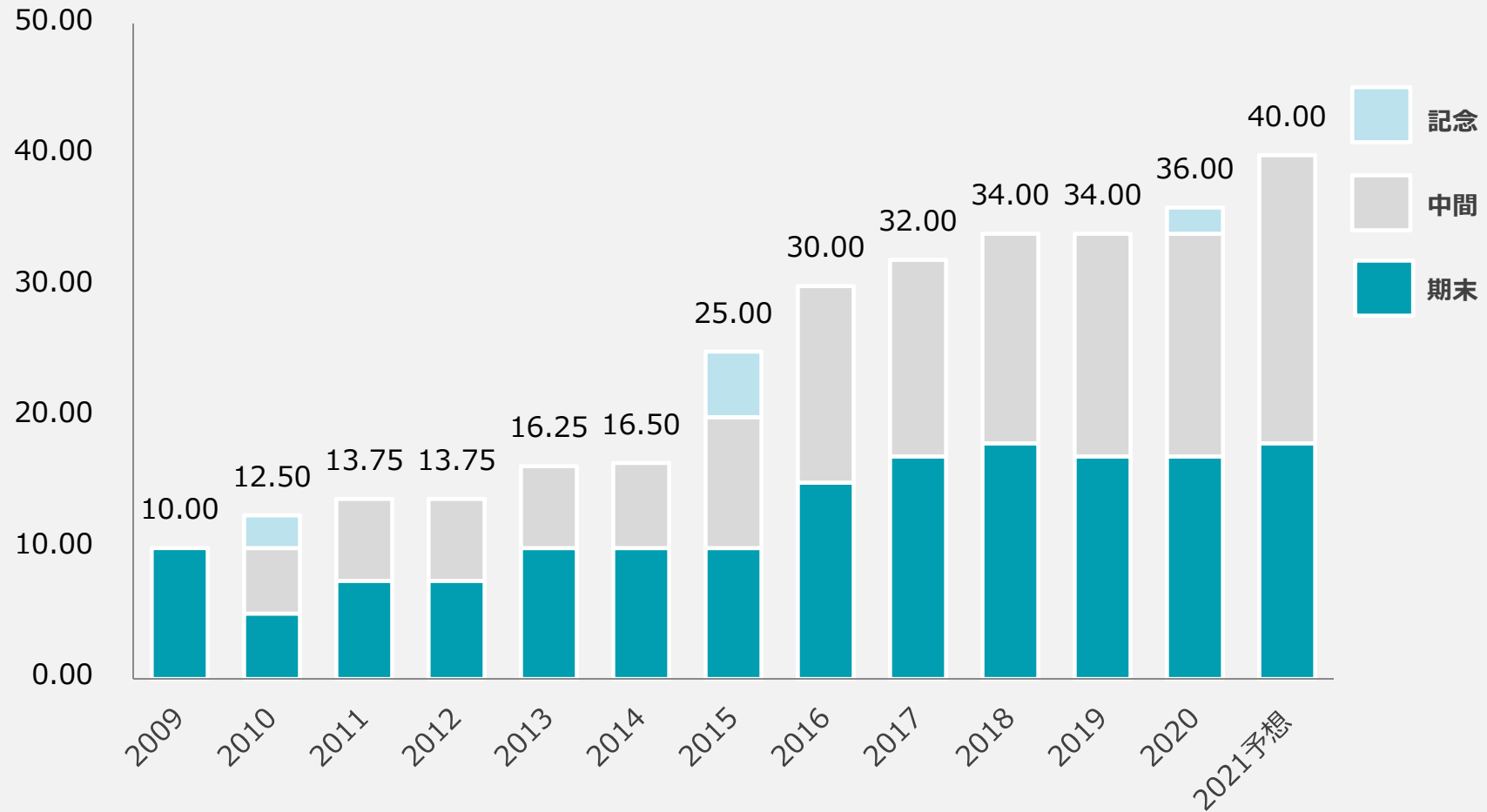
私たちはたゆまぬ努力
により自己の成長を図
り、社会を発展させて
ゆきます

- ・社会・経済の発展に貢献



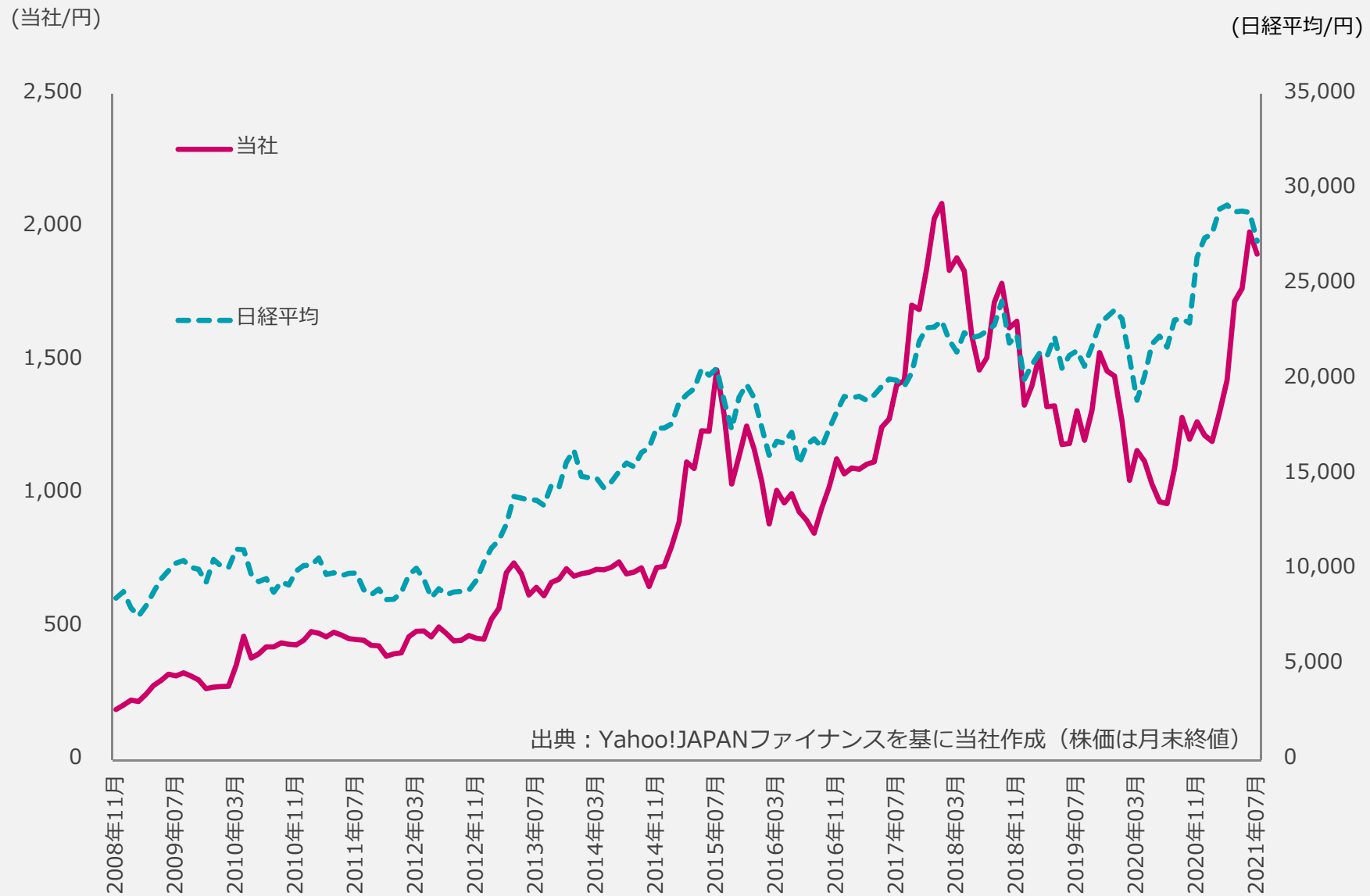
配当金の実績と予想

(配当金/円)



※2012年と2015年6月末日を基準日としてそれぞれ1：2の株式分割を実施、上記金額は分割後配当額にて表示

当社株価の推移



ご清聴ありがとうございました



内外トランスライン株式会社
NAIGAI TRANS LINES

お問合せ先
取締役 IR担当 田中 俊光

TEL 06-6260-4800

FAX 06-6260-4713

URL <https://www.ntl-naigai.co.jp>

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは既に具体化している事実を除き、本資料の作成時点で取得可能な情報に基づくものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。そのため、実際の業績などは本資料に記載の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、その内容を保証するものではありません。